

されなかつたのである、また經濟闘争に於ても、土地引上小作米減免等期節的闘争の宣傳煽動が實に不充分であつた此の闘争の立おくれと共に今一つは

(ロ) 計劃性の欠除である  
土地引上、小作米減免闘争の如く組合の根本的闘争に於てすら或る場合には具体的に闘争方針の決定さへなされず只地主の裁判、調停に受動的に應ずる如きものがあり斯くの如き法廷偏向、場當り主義的な闘争では地主の攻撃がフアツシヨ化と共に強まりゆく今日到底小作人の勝利と大衆獲得の成果を得ることとは不可能と言わねばならないばかりでなく、たへず闘争の敗北を受け組合衰滅の結果をもたらしに至るであらう

(三) 更に一つの闘争が次の闘争へ高められることなく大衆的闘

争への展開の不充分等が擧げられるし農民委員會活動(借金、税金、村會、農會、産業組合の問題)が取り上げられて充分に闘かわれてゐない、此のことは吾全農全國會議を舊い形の小作人組合の様に考へてゐる誤謬が清算されてゐないためである、部落町村に於ける勤勞大衆の凡ゆる不平を取り上げて闘争に組織することがなされなくては組織の擴大は圖られない

(四) 繩張主義、組合に入つてゐない未組織農民の間に發生した問題を支持し指導することは損だとか組合に頼みに來ねば捨てておけと云ふ誤謬や更に悪い性質傾向は俺が引受けて解決してやると云ふ三百代首行爲が改められず組織の可能性が充分に熟してゐるにもかかわらず組織が出來なかつたり大衆を闘争に起ち上らせることがなされてゐない、大衆